⑩公開特許公報 (A)

昭54-147349

⑤Int. Cl.² F 16 B 37/14 · B 29 F 1/10 識別記号 **❷日本分類** 53 E 112

25(5) C 1

庁内整理番号 **③**公開 昭和54年(1979)11月17日

6673—3 J 7636—4 F

発明の数 2 審査請求 有

(全 3 頁)

ᡚ防水ナット及びその製造方法

②特 願 昭53-55362

②出 願 昭53(1978) 5月9日

@発 明 者 二見誠司

京都府相楽郡木津町大字木津小

字清水147番地の3

同 安本重一

大阪市都島区大東町2丁目21番

22号

⑪出 願 人 二見誠司

京都府相楽郡木津町大字木津小

字清水147番地の3

同 安本重一

大阪市都島区大東町2丁目21番

22号

個代 理 人 弁理士 石田長七

明 綱 書

1.発明の名称

防水ナット及びその製造方法

2.特許請求の範囲

(1.)金属ナットと、金属ナットの下面へ一体に取者された下面が開口し且つ上端が金属ナットのおいで、下端が金属サットのおいて、下端が金属サットの投入の下端をより下方に突出して押え筒で、下端での全外周に被嵌した飲質パッキンと、軟質パッキンの下端の一部を残して押え筒及び金属ナットの全外周を被覆した合成樹脂製のキャット。

(2)金属製の押え筒の下端外周面を程広がり面と して成ることを特徴とする特許請求の範囲第1 項記載の防水ナント。

(3.)飲食パッキンの下端面を外端級より内端級に向けて下り傾斜した傾斜面として成ることを特徴とする特許請求の範囲第1項記収の防水ナット。

(4.)下型より突出するポルトに上下が貫通した金

異製の押え筒を通すと共に押え筒の上面に曳出するポルトに金属ナットを螺合して押え筒を下型に固定し、下型に上型を型合せして金属ナットより上方に突出するポルトと金属ナット及び押え筒の外周と上型との間に合成樹脂を射出することを特徴とする防水ナットの製造方法。

3.発明の詳細な説明

本発明は折板屋根を梁、柱、蟹等の構造材に連結するために使用する防水ナット及びその製度が設定が設定があり、主な目的は取付強度が高い防水ナット及び成形が容易な防水ナットの投資を提供することができる防水ナットを提供するにある。

本発明を以下実施例により辞述する。本発明の 防水ナット (A) は第4 図に示すように乗、柱、壁等の構造材鋼に立設した連結具型の銅部図より上 方に突出する連結ボルト質に無着して鍔部図に載 置した折板選根畷を銅部図との間で保持して構造

材叫の上面に折板量根を奪取するものであり、連 結ポルト間に媒合する六角状の金属ナツト(1)と、 金属ナツト(1)の下面へ一体に取着された下面が開 口し且つ上端が金属ナット(1)のねじ孔(2)に連通す る金属製の押え筒(3)と、下端が押え筒(3)の下端録 より下方に突出して押え筒(3)下端部の全外周に被 嵌した飲質パツキン(4)と、飲質パツキン(4)の下端 の一部を残して押え筒(3)及び金属ナット(1)の全外 周を被覆した合成樹脂製のキャップ(5)とで構成し てあつて、金属ナット(1)の上方に連結ポルト傾が 蝶合される上面が閉塞した雌ねじ筒凸が合成樹脂 単独で形成され、また金属ナット(2)の外周を囲む キャップ(5)の一部の外表面は六角状のナット面唱 に仕上げてあつて、このナット面崎にスパナなど を当てがつて、防水ナット (A) を締め付けるよう になつている。キャップ(5)の材質としてはポリア さどのような硬質の合成樹脂が使用され、押え筒 (3)は軟鋼で成形され、両者によって優ぐれた耐候 性耐久性を付与し、防水ナット (A) の連結強度を 痛めている。軟質パッキン仏は合成ゴムなどの軟

弾性を有する材料で成形され、抑え筒(3)とキャッ プ(5)下端の足片個との間の環準間に収めてあり、 この軟質パツキン(4)を連結ポルト国が貫通する収 付孔時間縁の折板屋根時に密接させて、この部分 の水密性を確保するわけであり、折板呈根40かと うむる熱伸縮のため、風根液れ万向に長く拡大さ れた収付孔四を完全にカパーする。またとの環境 四の内壁を形成する押え筒(3)下端外周は外下方に 向いてテーパ状に拡揺されて裾広がり面切を形成 して環境間の勝口を狭くしてあって、遺跡的で確 実に軟質パツキン仏を保持し、軟質パッキン仏が 運搬中や作業時に脱落しないものである。さらに 折板屋根間との接触面となる軟質パッキン(4)の下 端面は第2回に示すように3~5度程度の若干の 角度をつけて内端線が高くなった傾斜面図が形成 され、絞り加工で得られるため周りに凹凸が発生 する取付孔岡周線に完全に密着して確かな水密性 を与えるわけである。次に本発明の防水ナット(A). の製造方法について説明する。防水ナット (A) は 下型(6)に保持した金属製の押え病(3)と金属ナット

(2)と下型(6)に型合せして防水ナット(A)の外形を 決定する上型(8)との間キャビティ(9)に前記のポリ アミドのような硬質合成樹脂を射出成形してキャ ップ(5)を押え筒(3)と金属ナット(2)に被獲して得ら れるものであり、下型(6)より突出する前紀連結ポ ルト四と同様のポルト(7)に押え筒(3)を嵌め込み、 その上から金属ナット(2)をポルト(7)に螺合して押 え筒(3)を下型の所定位置に保持し、その後上型(8) を下型(6)に合せて、上下両型(6)(8)にできるキャビ ティ(9)に硬質合成樹脂を射出して、押え筒(3)及び 金属ナット(2)を合成樹脂で被覆すると共に金属ナ ツト(2)より上方に突出するポルト(7)に合成樹脂を 被着し、樹脂の硬化後にキャップ(5)を间してポル ト(7)より外し、内周に雌めじが刻設され且つ上端 が閉塞した雌ねじ筒間が上部に形成された防水ナ ット(A)を得るわけであり、下型(8)の爰面には押 え筒(3)の下端外周に沿接する突条機のが設けてあ つて、この突条環倒によってキャップ(5)下面に前 記数質パツキン(4)が頑入される環構師を形成する わけである。

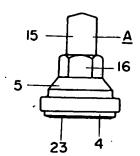
本発明は以上のように、合成樹脂でできたキャ ップ内に金属ナットを埋設すると共に金属ナット に一体化した金属製の押え筒をキャップの下端期 口に位置させているので、金属ナットに加えて金 興でできた押え筒によつて防水ナット自体の強度 を高めると共にナットを締め付けるにつれて押え 筒がとの防水ナットによつて取付けられる、例え ば折板屋根のような被取付体の表面に強く押付け られ、防水ナットの取付強度を高めることができ るという利点があり、更に押え筒の下端製より下 方に突出する飲質パッキンが自在に変形して被取 付体表面の凹凸を吸収して密接でき、水密効果を 高くできるという利点がある。またこの防水ナッ トの製造法にあつては、下型より突出するポルト に上下が貫通した金属製の押え筒を通すと共に押 え筒の上面に突出するポルトに金属ナットを螺合 して押え筒を下型に固定し、下型に上型を型合せ して金属ナット及び押え筒の外周と上型との間に 合成樹脂を射出するものであるから、金嶌ナット 及び押え筒を下型より突出するポルトによつて所

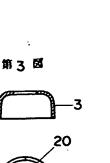
定の位置へ正確に保持でき、これらをキャップ内の正確な位置に位置決めできると共に金属ナットの上方に内 は 一 は で は な じ を 有する 合成 樹脂 の 雌ね じ 筒を 形成 する ことができるという 利点 がある。

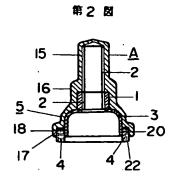
4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の防水ナットの一実施例を示す 正面図、第2図は同上の縦断面図、第3図(a)(b)は 同上の押え筒の縦断面図及び下面図、第4図は同 上の一使用例を示す説明図、第5図は同上の防水 ナットの製造に用いる下型と上型とを示す断面図 であり、(1)は金属ナット、(2)はねじ孔、(3)は押え 商、(4)は飲質パッキン、(5)はキャップ、(6)は下型、(a) 20 (7)はポルト、(8)は上型である。

代理人 弁坦士 石 田 县 七

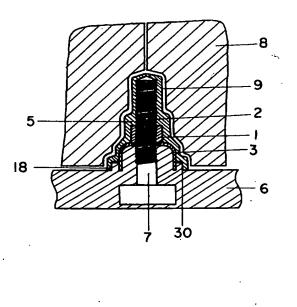






第4 凶





(b)

Translation of the relevant portions of reference 3 (Japanese Patent Laid-open JP-A-54-147349 (1979))

Reference 3 discloses a water-proof nut (A). The water-proof nut comprises a hexagonal metal nut 1, a metal presser member 3 attached to the lower surface of the metal nut 1, the presser member 3 having an open end and an upper end in communication with the threaded bore 2 of the metal nut 1, a soft packing 4 disposed within the presser member 3 on the circumference at the lower end of the presser member 3 and projecting beyond the lower surface of the presser member 3, and a plastic cap 5 covering the outer surface of the presser member 3 and the metal nut 1. The lower portion of the soft packing 4 is not covered with the plastic cap 5.

Referring to Fig. 4, a plate 14 is retained between a flange 12 of a bolt 11 and the water-proof nut (A) .